



## 第9回アジアファッション連合会 日本・東京大会

加盟国(日本、中国、韓国、シンガポール、タイ、ベトナム)  
●会期: 2012年7月17日(水)～19日(木)  
●会場: 東京ビッグサイト  
●主催: 一般社団法人日本ファッション協会

2003年に発足したアジアファッション連合会とは、日本を含む6カ国が加盟し、生活文化やファッション産業の相互理解マーケット参入への相互協力、アジアファッションの世界発信を目的に、広域での活動を展開しています。今回活動の一環として、年に一度、加盟国持ち回りにて国際大会を開催しています。今回は9回目をむかえ、日本・東京大会テーマは「アジアから世界」とし、国際ファッションフェアと連携し、開催します。

今回の大会では、現代のクリエイションを披露するファッションショー、デザイナー津森千里、オンワード樫山会長、廣内武、一般社団法人日本テキスタイルデザイン協会会長、わたなべひろこ、3名によるセミナー、国際ファッションフェア会場では、日本テキスタイルデザイン協会の協力で、会員の選考による、わたなべ会長のセミナー(ものづくり、アジアからの発信、ジャパンテキスタイルの未来)とも連動した、日本の布の展示、ショーで披露した作品の展示、アジアファッション連合会加盟国のメンバー企業やデザイナーによる合同出展ブースの展示が行なわれた。

18日17:00～のレセプションパーティでは多摩美術大学和太鼓研究会による演奏や、フラワーアレンジのデモンストラーションが行なわれた。

布の展示に出展していただいた企業には、日本テキスタイルデザイン協会より感謝状が渡された。

出展企業名(順不同)  
株式会社ダイドーインターナショナル、株式会社プランアウトファッション、株式会社ミタショー、株式会社黒沢レース、株式会社山崎ピロード、株式会社中矢パイル、有限会社ルピナスデザイン研究所、有限会社紋染色久野染工場、有限会社志摩織物工場、有限会社小倉クリエイション、伊豆蔵明彦自然染織研究所、羽生田織物株式会社、遠藤織布株式会社、公益社団法人京都染織文化協会、小島染織工業株式会社、新啓織物、杉村織維工業株式会社、帝人ファイバー株式会社、東し株式会社妙中パイル織物株式会社、斎栄織物株式会社、KAJIHARADESIGNSTUDIO、STUDIOSALTSHRINKAGE、SUZUSAN-MURASE

(文責:豊方)

TDAブースの布展示



多摩美術大学和太鼓研究会による演奏



わたなべ会長のセミナー風景



10/23～25、JAPANTEX2013(於:東京ビッグサイト)が、開催されました。今年のTDAは、東郷氏のご提案で(NPO)南三陸ミシン工房とくテキスタイルで東北支援をというテーマのもと、2ブース一緒に出展する運びとなりました。当協会、東北支援チームShake Handを中心に現在までの活動実績の紹介、これからの予定をパネルを使い展示。又、東北の手作り品(ハグの家より)や、当チームのオリジナルデザイン商品も展示、一部販売も行いました。この度の目的は、特にこのような場所で開催することにより、協会内で東北支援活動をしている内容の告知効果と、今後この活動をさらに広げる為のご協力をお願いする目的での出展と位置づけを行いました。お陰様で、1つの団体のお申し込みと1箇所のお問い合わせがその場でありました。(南三陸ミシン工房と情報共有)又、初日に企画した東北へのメッセージを10cm角のテキスタイルに込め、皆の思いをひとつの旗にパッチワークをして届けようというワークショップも、途切れる事なく沢山の方が参加され、テキスタイルによる心を繋ぐ活動ができた事をご報告致します。(このワークショップは、11月9日にも京都の元・立誠小学校でも継続して行います。今度は、関西のShakeHandFriendsが、集うイベントとなります)そして、2014・3・11に向けて繋がった心の輪をさらに大きくし、TDAらしい東北支援が出来ますよう努力や工夫を重ねたいと思います。会員の皆様の参加ご協力、お願い致します。

記:矢澤



同会場内ではセミナーも行われ、会員の今野、大場、北原が講師、進行役を武藤が勤めた。内容は海外のインテリアトレンドの紹介、国内のインテリアトレンド、ファッションとの比較の説明が行われた。会場にはたくさんの人が詰めかけ、いすが補充されるほどの人気を得た。

記:豊方